

## ～平成28年度第3回コア会議が開催されました～



平成 29 年 2 月 24 日（金）に「公園マネジメント会議 平成 28 年度第 3 回コア会議」が愛・地球博記念公園 地球市民交流センターにて開催され、12 名のコア会員の出席があり、コア会議が成立しました。

事務局から平成 28 年度の評価について説明され、会員アンケートの内容変更が承認されました。また、運営ルールブックの改正案が提案され、承認されました。公園マネジメント会議の「共有の場」の活用については、NPO 控室の利用プランが承認され、またグループワークで、ラボハウスの利用方法について活発な意見交換が行われました。



## 公園マネジメント会議平成28年度評価

### （報告・承認）

ア) 平成 28 年度の評価指標と目標値について

- 事務局より、会員自身の実践活動の評価項目として、「園内で行った実践活動に対する自己分析結果」を記載するよう変更すると説明がありました。

イ) 会員アンケート及び会員継続の意思確認について

- 事務局より、今年度から会員アンケートと「会員継続の意思確認」を同時に実施すると連絡がありました。
- 会員アンケートの内容について説明されました。
- 会員アンケートの修正および実施について承認されました。

ウ) 公園利用者アンケートについて

- 事務局より公園利用者アンケート（平成 21 年度から独自で継続実施）は、回答の傾向が似通ってきたことから、今回で最終とすると報告がありました。

### （質疑・意見交換）

- 会員アンケートの Q14「活動や打合せに出席しましたか」は、分科会に所属している会員のみで聞いているのか。  
→分科会活動に参加＝所属という理解だとすると、設問を 2 つに分ける必要がないので、「分科会活動に参加していますか」という問いに対して「はい」or「いいえ」の簡素化した設問に改善する。（事務局）
- 休会とはどういう状態のとなのか。退会までの猶予期間として休会期間を 3 年としているが、3 年も必要なのか。  
→休会の会員に対しても、毎回会議資料を配信している。（事務局）
- 運営ルールブックおよび会員継続の意思確認記入シートの該当部分を 3 年から「2 年」へ修正する。（事務局）
- Q17 と最後の質問の自由記述の内容が、分科会活動への活性化への意見記入という点で重複している。  
→「分科会活動」についての質問が重複しているので、最終項目の説明文から「分科会活動」を削除する。（事務局）

## 運営ルールブックの改正について

### （報告・承認）

- 事務局より、運営ルールブックの改正について説明があり、意見交換の結果をふまえた内容で承認されました。
- 会員資格の喪失、分科会の活動報告や休会制度の改正について説明され、承認されました。

### （質疑・意見交換）

- 特に意見なし



## 『チャレンジスペース』の活用について

- 事務局より、「NPO 控室」の利用のルールが提案され、承認されました。
- 「ラボハウス」については、前回までのワークショップの結果をふまえ、今後の活用プランを「食」と「宿泊」に分かれてグループ討議を行いました。

（ワークショップ発表）

### 【「食」の活用プランについて】

- 里山体験ゾーンなので、「LOHAS」や「郷土料理」がキーワードである。

<活用プラン①：豆腐作り>

栽培した大豆から豆腐を作って食べる体験イベント。開催時期は秋まつりぐらい。

<活用プラン②：うどん作り>

公園内で試験的に栽培している小麦（きぬあかり）を活用したうどん作りイベント。

開催時期は、小麦の収穫時期に合わせ、夏以降に実施。

<活用プラン③：野菜でオブジェ作り>

収穫した野菜でオブジェ作り。例えばハロウィンのかぼちゃ飾り等

※①～③いずれも講師が必要である。

（質疑応答）

- 参加費と講師への謝礼金について

→せめて講師に払う謝金は参加費を集める必要がある。

→知合いの豆腐屋で講師をボランティアで引き受けてくれる人もいる。

### 【「宿泊」の活用プランについて】

<活用プラン①：観察会>

夏は、流星群の観察会や、夜行性の動物の観察会。

秋は、鈴虫の鳴き声を聞きながら中秋の名月の観察会。

<活用プラン②：グランピング>

グランピング（豪華なキャンプ）で大人のバーベキューを体験できるイベント。

<活用プラン③：朝まで交流会>

例えばサトビト（農業にチャレンジする若者）を集めた全国交流会や朝まで交流会を企画する。全国に参加を呼び掛け、宿泊を兼ねて来てもらう。（初めは小規模でよい）

### 【全体共有】

- 「食」と「宿泊」の活用プランのアイデアの実現に向け、少しずつでも今後進めていきたい。
- サトラボで栽培した作物を園内のイベント等で活用するという循環が生まれることで、栽培する側のモチベーションアップにも繋がると良い。
- 宿泊は、試験的に公園マネジメント会議で体験し、問題点などを把握した方が良い。
- 「食」と「宿泊」のイベントを組み合わせると、また新しいことが生まれる。
- 次回は、公園管理者の意見もふまえ、今回の議論の内容についてもう少し具体的に意見交換を行う。



## 会員情報

- 知ってましたか？〇〇では、「あいち REC・世界の踊連絡協議会」より活動の報告がありました。
- 分科会活動では、「万博サンバフェスティバル分科会」より活動の報告がありました。

## 連絡事項

- 事務局より、新規会員の募集の連絡がありました。募集期間は平成 29 年 4 月 14 日まで。  
※詳細や申込用紙は、公園マネジメント会議のホームページに記載しています。

## お問い合わせ先

愛知県建設部公園緑地課(協働グループ) 担当: 杉山 ； 公益財団法人愛知県都市整備協会愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 松田  
 〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号 ； 〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1  
 TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329 ； TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150